

大阪市を廃止し特別区を設置する住民投票における 府連の対応について

自由民主党大阪府支部連合会
会 長 大 塚 高 司

我々は、大阪市を廃止し特別区を設置することに対し、広域行政一元化のメリットや大阪市を廃止することのデメリットなど是非々で議論をして参りました。また、大都市制度（特別区設置）協議会においても様々な問題提起や提案を行って参りました。更に、公開討論会を開催するなど賛成・反対の双方の主張を伺い、大阪府民、大阪市民の視点で、様々な観点から議論と協議を行いました。

その結果として、府議団の一部を中心に広域行政の視点から「賛成」という声もありますが、リスクが高くデメリットが否定できないという当該地域である大阪市内選出議員や地域支部の意見を尊重し、大阪市を廃止して特別区を設置することに対する住民投票には、「反対」の立場で臨むことに決定しました。